

事業報告

1 普及啓発事業

地域の特性や文化が凝縮された県産品の普及啓発及び観光による県産品の振興を図るため、ホームページ、機構だよりの作成などによる情報発信事業を実施しました。

また、季節にマッチした企画展の充実による情報発信の強化、外国人に配慮した観光物産情報の提供等に努めました。

(1) 情報発信事業（自主事業）

ホームページ・SNS、機構だより、県産品紹介パンフレット・季節に対応したカタログの作成配布等により、県産品やその生産者、観光・伝統文化、機構事業等を県内外に広く情報発信し、県産品の知名度の向上や需要の喚起など県産品の振興を図りました。

ア ホームページ・SNS による情報発信

すだち・なると金時等の特産品や藍染め・大谷焼等の伝統工芸品、イベント情報及び機構事業等を広く県内外に紹介・宣伝しました。

イ 機構だより「あるでよ徳島」の発行

「あるでよ徳島」、「とくしま県の店（大阪）」、「名古屋物産センター」での企画展・商品の動向、旬の情報、イベント情報、活躍する企業の紹介、機構事業の案内・活動状況等を紹介した機構だよりを作成し、県及び市町村、関係団体、観光物産施設等に配布しました。また、データでの配布も併せて行いました。

○実績

年 3 回（6 月、11 月、3 月） 各 1,000 部 発行

ウ 県産品紹介パンフレット等の配布

県産品紹介パンフレットを県及び市町村、関係団体、物産観光施設などの窓口やイベント開催時に配布するとともに、情報発信の強化に努めました。

また、季節に合わせた県産品・特産品・観光情報の紹介宣伝及び機構事業等を紹介するチラシ・カタログ等を作成し、関係団体、物産観光施設、宿泊施設等に配布しました。

○作成実績

特産品カタログ(季節だより) 1,500 部

エ 感動とくしま再発見！フォトコンテスト

徳島県が誇る伝統工芸、特産品、職人や生産者の営み、創作活動、技術の継承などが伝わり、物産品の価値を再認識・再発見する写真コンテストを徳島県観光協会との共催で実施しました。

また、優秀作品は、店内デジタルサイネージなどにて紹介し、来場者へ県産品に対する関心を深めることに努めました。

○実績

表彰式 令和7年1月21日

(2) 徳島阿波おどり空港ターミナルビル徳島県物産展示コーナー運営事業(受託事業)

空港ターミナルビル内の空港搭乗待合室内にある展示コーナーにおいて、市町村特産品、伝統工芸品の展示紹介、季節に合わせた企画展示等を実施するとともに、機構作成のパンフレット、リーフレット等により県産品・観光の情報を空港利用者に発信しました。

(3) 藍推進月間プロモーション事業(受託事業)

「阿波藍」は、徳島の重要な伝統産業・文化として、県をあげて産業としての持続可能な仕組みや基盤の構築に取り組んでいるとともに、国内外からの観光誘客につながる貴重な観光資源としての活用が期待される中、集客が多く見込まれる観光施設において、藍染製品の展示販売や藍染体験等を実施することにより、「阿波藍」の魅力を発信し、県内の藍関係施設への周遊促進や販路拡大及び需要の拡大に繋げるように努めました。

○開催実績

① 大鳴門橋架橋記念館エディ「藍染企画展示～夏の装い～」

開催日 令和6年7月6日～7月28日

内 容 藍の衣類、装飾品などの展示

7/24（とくしま藍の日）来館者先着150名様に藍のマンマローザを進呈

② 「阿波おどり会館」1階あるでよ徳島・エントランスホール

開催日 令和6年7月5日～7月31日

内 容 「藍月間」 開催内容藍染作家の作品展示紹介・販売

藍染作家による藍葉のたたき&こすり染め体験

「沈殿藍」を使った絵描き体験

③ 阿波銀行本店営業部2階展示スペース等

開催日 令和6年7月20日～8月18日

内 容 藍染製品の紹介・展示販売

(4) ウェルカム OUR とくしま推進事業（受託事業）

西日本エリアの大都市圏在住者等をターゲットとして、観光物産キャンペーンを実施し、徳島県産品の振興及び徳島県への観光誘客を図りました。

(5) 外国人への観光・物産情報提供拠点事業（自主事業）

英語、中国語、韓国語等に対応した、徳島県「外国語コミュニケーションサポート事業」電話通訳サービスを活用し、来店した外国人に物産や観光について情報提供しました。

(6) 駐日インド大使館における PR イベント「徳島デイ」運營業務（受託事業）

県産品のブランド力向上とともに、県内企業の進出支援を図るため、インド大使館と連携した観光・食・文化の一体的なプロモーションを実施した。

○開催実績

開 催 日 令和 7 年 3 月 13 日

開催場所 在インド日本国大使館

参加企業 15 社

2 県産品マッチング支援事業

県内外の流通市場に適合した商品の改良、開発、販路拡大等に資するべく、全国規模の見本市、商談会への出展や、より身近な情報の収集と提供の場としての県内商談会への参画を支援するとともに、県内外の市場調査を実施しました。

(1) 見本市・展示会支援事業（受託事業・自主事業）

都市圏を中心に開催される展示会等において、県産品の展示紹介、バイヤーとの商談、他県の有名ブランド商品との比較検討及び他の展示商品とのマッチングによる品質向上のための商談機会の提供等を行うことにより、県産品の改善改良、新商品の開発、販路拡大等を図りました。

○実績

徳島ビジネスチャレンジメッセへの出展

開催日時 令和 6 年 11 月 7 日～9 日

開催場所 アスティ徳島

○実績

スーパーマーケットトレードショーへの出展

開催日程 令和7年2月12日（水）～14日（金）

場 所 幕張メッセ（千葉県）

来場者数 3日間延べ 77,305 名

出展者数（徳島県ブース） 25 事業者

(2) 徳島県産品振興推進事業（受託事業・自主事業）

「徳島県物産観光交流プラザ」、県外物産センター等における、取扱商品の販売実績、販売状況等の調査・分析等を行うとともに、県内イベント等の開催に合わせた商品の展示販売及び調査分析を行い、フィードバックすること等により、販売地域の特性に対応した特産品等の商品開発、商品規格・品質・販売方法の改善改良、販路拡大等を図りました。

(3) 県産品販路拡大調査研究事業（自主事業）

東京、大阪、名古屋等都市圏における各都道府県の特産品及び物産販売店等のマーケティングリサーチ、インターネットショッピング利用者の調査分析等を行い、調査結果をフィードバックすることにより、都市圏における商品開発、販売方法の改善、販路拡大等を図りました。

(4) 魅力あるとくしま「売れる県産品」推進事業(受託事業)

首都圏等の大都市部の消費者を対象に、県産品展示販売によるニーズ調査を実施するとともに、専門家に意見を伺いながら、県産品の磨き上げを図る商品開発モデル事業を実施しました。

○徳島駅前情報発信拠点「Awa square」

徳島駅前の高速バス乗り場前に、県産品の展示販売や物産観光情報を発信する拠点を設置し、県産品のイメージや改善点などのニーズ調査等を実施しました。

○首都圏阿波おどり

高円寺や南越谷などの首都圏で開催される阿波おどりに出展し、県産品のプロモーションを行うとともに、来場者にアンケート調査を行い、新たな商品開発に繋げました。

(5) 徳島駅前情報発信拠点管理運營業務（受託事業）

徳島駅前に設置した、情報発信拠点「Awa square」を活用し、国内外の消費者に対して、テストマーケティング及び情報発信を行うことで県産品のブランド力向上等を図りました。

3 県産品マーケティング推進事業

徳島県が県内外に設置する徳島県物産観光交流プラザや県外物産センター及びアンテナショップの管理運営を行うとともにインターネットショッピングサイトの運営事業や物産展等開催支援事業等を実施し、県産品の商品開発、普及促進、販路拡大等を推進しました。

(1) 常設展示場管理運營業務（受託事業・自主事業）

徳島県物産観光交流プラザや県外物産センターにおいて、県産品の収集、紹介、展示販売及び徳島県の観光情報の紹介等を行い、県産品の普及促進、販路拡大等を推進しました。

ア 徳島県物産観光交流プラザ

物産観光交流プラザでは、藍染、しじら織、大谷焼等伝統工芸品を始め、すだち、わかめ、なると金時及びその加工品など多種多様な県産品約 1,800 点の展示販売、県産品の紹介、観光客への情報提供、お客様サービスの充実等に努めました。

「玄関入口展示コーナー」では、「市町村の紹介宣伝」、「藍染作家による作品」、「すだち製品の紹介宣伝」などの「企画展」を実施しました。

また、「町から村からコーナー」では、県内各地の特産品の展示販売、新商品、話題商品等の展示紹介、観光情報の提供を行い、より多くのお客様に県産品を紹介するとともに、徳島を幅広く感じていただけるような展示企画を実施しました。

○実績

プラザ「玄関入口」企画展開催 12 回

プラザ「町から村から」企画展開催 12 回

情報発信パネルコーナー業者紹介 12 回

※各コーナーの実施内容については 17 ページ参照

イ とくしま県の店（大阪）、名古屋物産センター

地域の特徴を生かした企画展、市町村の特産品・観光の企画展、季節に合わせた企画展等を実施し、関西、中部圏において徳島県産品の紹介・宣伝、販路拡大を図りました。

(2) アンテナショップ運営管理事業(受託事業・自主事業)

地域特性に適合した県産品の商品開発、情報発信による販路拡大及び観光客の誘致促進等に資するため、東京の「ナチュラルローソン虎ノ門巴町店」、「徳島・香川トモニ市場」、福岡の「ローソン西鉄ホテルクルーム博多店」、並びに北海道の「ローソン札幌南7条西一丁目店」、「ローソン札幌大通西十丁目店」において、県産品の展示販売、普及宣伝、観光情報の提供、キャンペーンの実施他、各アンテナショップ関係者との展示商品の検討・協議及び事業者への情報のフィードバック等を実施しました。

(3) インターネットショッピングサイト運営事業(自主事業)

当機構が運営する「徳島県物産観光交流プラザ」のネットショップ「あるねっと徳島」・「あるでよ徳島 Yahoo!店」を活用し、県内外への県産品の紹介宣伝など常設展示場では展示しきれない県産品の展示販売、利用者からの質問への回答等を行うとともに、県産品の普及宣伝、販路拡大、事業者の育成などマーケティングの推進を図りました。

(4) 物産展出展等支援事業(自主事業)

県外の百貨店、イベント施設等で開催される物産展に参加することにより、事業者の商品の開発・改良改善、販売方法の改善、販路拡大等を図るとともに観光・伝統文化の紹介・宣伝による観光客の誘致を図りました。

また、キャッシュレス決済対応の活用により、利便性の向上と売上増加に努めました。

○実績

物産展等開催回数

本部 17回(阿波おどり会館エントランスでの販売を除く)

支部 43回

(5) インバウンド向け徳島県産品販路拡大業務(受託事業)

徳島県産品の魅力を効果的に発信するため、インバウンドツアーの立ち寄り先になるなど、多くのインバウンド客来店がある首都圏の店舗において、酒類、工芸品のテストマーケティングを実施しました。

○開催実績

開催日 令和6年5月12日～6月14日

開催場所 ロッテ免税店銀座店テストマーケティング

商品 酒類9点、工芸品25点

4 ブランドづくり事業

徳島県を代表する特産品を醸成するとともに県産品が地域ブランドとして全国に普及することを目的として、優れた商品の開発、改良のための専門家による相談会・研修会等を実施しました。

(1) 「とくしま特選ブランド」普及事業（自主事業）

徳島県が認定した「とくしま特選ブランド」商品を紹介宣伝するため、ホームページに掲載するとともに、企画展示販売を実施し、紹介宣伝を行いました。

(2) アドバイザー支援事業（受託事業・自主事業）

専門的知識や経験を有する機構職員及び有識者による相談及び研修等を実施することにより、県産品のブランディングから海外販路開拓、県内事業者の海外進出支援まで幅広く知識・技術の向上等を図り、販路拡大及びブランドづくりを推進しました。

ア 相談事業

交流プラザ及び販路開拓・海外進出課内に県産品の製造・販売事業者から商品のブランディングや貿易等に対する相談窓口を設置し、機構職員が対応しました。

イ 県産品販路拡大スキルアップ事業

徳島県内の事業者を対象に、県産品のブランド化に向け、自社製品の消費者への効果的なアピール力を強化するための研修会を実施しました。

○実績

- ① 外国人観光客にもっと売る！インバウンドのニーズと消費最大化
オンライン配信
- ② ブランディングについて
令和7年2月19日（水） 参加者8名
- ③ 価格設定「プライシング」のトレンドとこれからの考え方
令和7年2月19日（水） 参加者7名
- ④ 自社製品の差別化を図るためのツール～知財活用～
令和7年2月21日（金） 参加者4名
- ⑤ パッケージと販売戦略
令和7年2月21日（金） 参加者6名

5 徳島県産業国際化支援機構展開事業

(1) 国内販路拡大（受託事業）

首都圏での百貨店や量販店などでの徳島フェアの実施や、イベントへの参加を通して、県産品の知名度向上等を図るとともに、定番化による販路の拡大などを図りました。

○実績

① 東急グループと連携した徳島フェアの実施

- ・東急百貨店 渋谷東急フードショー 令和7年1月23日（木）～29日（水）
- ・東急ストア 令和7年2月7日（金）～9日（日）

② 相鉄ローゼンの九州&四国うまいものフェアへの参加

- ・相鉄ローゼン 令和7年2月26日～27日

(2) 新商品の開発・情報発信（受託事業）

県産成果物の価値と魅力をPRし、県内外にファンを獲得するため、インターネットで購入できる野菜詰め合わせセットを企画・開発し、販売しました。また、野菜詰め合わせセットのPRのため、リーフレットを作成し、県内外のイベントでの配布や空港リムジンバスや高速バスでの周知を行いました。

(3) 物販対応（受託事業）

徳島阿波おどり空港に就航した香港便、韓国便を利用して来県するインバウンドや、県内で開催された全国規模の大会等への参加者等に対する県産品の販売や首都圏における県産品のPR販売を実施しました。

○実績

① 春節に合わせたとくしまいちごフェア

徳島阿波おどり空港 令和7年1月25日（日）～2月3日（月）

② JNCC ノースショア TOMAHAWK

小松海岸 令和7年2月22日（土）～23日（日）

③ とくしまマラソン

藍場浜公園 令和7年3月22日（土）～23日（日）

④ 花見&ストロベリーフェア

徳島阿波おどり空港 令和7年3月26日（水）～4月5日（土）

⑤ 大手町タワービルあおまる物産展

大手町タワービル2階森のプラザ 令和7年2月27日（木）～28日（金）

(4) 「とくしま特選ブランド」の商談機会創出

とくしま特選ブランド認定商品を中心とした商談会を東京で開催し、事業者とバイヤーとが直接意見交換する場を設け、とくしま特選ブランドの首都圏のバイヤーに知ってもらう機会を創出しました。

○実績

開催日時 令和7年3月17日（月） 13:00～17:00

場 所 渋谷エクセルホテル東急

6 北海道での徳島フェア開催事業

過去から市場流通で青果物の取引を行ってきた北海道において令和5年度に実施した徳島県フェアを契機に、青果物に加えて精肉、鮮魚等の商流ができており、この商流を一層拡大させるため、北海道内量販店において徳島フェアを開催しました。

○実績

開催日程 令和7年3月15日（土）～3月17日（月）

場 所 株式会社ラルズ全74店舗

うち10店舗で青果物、鮮魚、精肉、加工品を販売

うち5店舗では宣伝販売促進員を配置し試食PRを実施

7 とくしま農林水産物等海外輸出推進事業（販売促進分）

「とくしまブランド戦略」に基づき、市場開拓と拡大に取り組み、一層の輸出拡大につなげることで、「とくしまブランド」のブランド力向上及び地域の活性化を図りました。

(1) とくしま新時代海外PR事業（受託事業）

香港などの東アジア、タイなどの東南アジア及びフランスなどのEU等、本県の主要な輸出先国において、市場や品目の重点化、販路拡大を図るため、強く徳島を印象づける「観光や文化」との組み合わせ等効果的な現地プロモーションやマーケティングを実施しました。

ア 台湾 徳島フェアの実施

台湾における徳島県産品の認知度向上及び販路拡大を図るため、現地的高级スーパーにおいてプロモーションを実施しました。

○実績

開催日程 令和7年2月28日（金）～3月2日（日）

場 所 カルフル Mia C' bon 台北101店（台北市）

PR品目 なんと金時、すだちぶり等

イ 台湾 徳島産新米販売促進の実施

台湾における徳島県産の新米の認知度向上及び販路拡大を図るため、現地の百貨店においてプロモーションを実施しました。

○実績

開催日程 令和7年3月23日（日）～3月24日（月）

場 所 台北 SOGO 忠孝店（台北市）

PR品目 米

ウ 香港 徳島なんと金時フェア

香港での県産品の輸出拡大を図るため、香港内に複数のスーパーマーケットを運営するイオン香港と連携し、県産品のフェアを実施しました。

○実績

開催日程 令和6年12月26日（木）～令和7年1月8日（水）

場 所 AEON STYLE 康怡店、黄埔店、油塘店、AEON 屯門店（香港）

PR品目 なんと金時

エ シンガポール向け県産品輸出拡大事業

シンガポールへの徳島県産品の輸出数量の増加と更なる輸出品目の拡大を図るため、バイヤーに対して年間を通じて継続的な商談を実施し、「なんと金時」をはじめとする青果等のプロモーションを実施しました。

○実績

開催日程 令和7年1月1日（水）～3月14日（金）

実施内容 ・シンガポール現地バイヤーとの継続的な商談コーディネート
・県内サプライヤーとシンガポール現地バイヤーとの連絡調整
・年間を通じたいちご等県産品の需要獲得に向けた取組

PR品目 なんと金時、いちご、みかん、大根、しいたけ等の青果物及びゆず等の加工品等

オ フランス GOÉN Paris JAPON における商品展示・販売

日本欧州貿易支援機構がパリに設置しているアンテナショップ「GOÉN Paris JAPON」において、徳島県の展示・販売スペースを設置して商品の出展を行い、パリにおけるマーケティング（リサーチ、プロモーション等）を実施しました。

○実績

開催日程 令和7年1月1日（水）～3月31日（月）

場 所 GOÉN Paris JAPON（パリ）

PR品目 すだち・ゆずの加工品、わかめ、藍製品、半田そうめん、木製おりがみ、備長炭、KINOF、遊山箱等

(2) 今後の輸出拡大が見込まれる市場へ向けた産地の取組支援や海外プロモーションの実施

今後の輸出拡大が見込まれる地域での需要獲得を図るため、新市場の獲得や輸出拡大が期待される品目や産地について商談や展示会への出展、輸出事業者と連携したプロモーション等を実施しました。

ア カナダ及び米国へのなると金時等県産品の輸出販路開拓

カナダ及び米国に向けた本県産なると金時の販路開拓のため、現地に渡航し、カナダで日本食を多く扱うアジア系大手量販店や米国ラスベガスの高級飲食店等との商談を実施しました。

○実績

開催日程 令和7年2月10日（月）～17日（月）

商談品目 なると金時（カナダ）、有機イチゴ（米国）

イ オーストラリア 県産切り花プロモーションの実施

オーストラリアにおける県産シンビジウム切り花の輸出拡大を図るため、現地フローリストと連携したプロモーションを実施しました。

○実績

開催日程 令和6年12月12日（木）～14日（土）

場 所 Gaffa Gallery（シドニー）

参 加 者 フローリスト、デザイナー等

PR品目 シンビジウム

ウ ZEROCO 株式会社の技術紹介

本県農林水産物の販路拡大に向け、ZEROCO 株式会社代表者を招へいし、生鮮食品の鮮度を長期間・高品質に保持する技術「ZEROCO」に係る講演会を実施しました。

また、現地視察を実施し、県内事業者と意見交換を行いました。

○実績

開催日程 令和 7 年 3 月 28 日（金）～29 日（土）

場 所 徳島グランヴィリオホテル及び現地

講演会の参加人数 計 45 人（現地会場 26 人、Zoom 参加 19 人）

現地視察 7 事業者

(3) 農林水産物フライト輸出拡大事業

産地直送の「高い鮮度」を強みに、県産品の輸出拡大を図るため、現地バイヤー等を招聘し産地ツアーや商談会を実施し、新たな販路開拓を支援するとともに、航空便を活用した輸送試験により、輸送技術や通関等のノウハウの確立を図りました。

ア 香港向け商談会の実施

徳島阿波おどり空港の国際定期便就航を契機として、航空貨物による生産地直送の「高い鮮度」を強みに、県産農産物の輸出拡大を図るため、香港の現地バイヤー 2 社を招聘し、各事業者の製造現場等を視察・訪問して商談を実施しました。

○実績

① GOLDMALI LIMITED

開催日程 令和 7 年 3 月 17 日（月）～19 日（水）

参 加 者 神山椎茸生産販売協同組合（しいたけ）、檜山農園（トマト）、池添蒲鉾店（フィッシュカツ）、志まや味噌（ゆずもろみ、ゆずみそ等）

② Regal Ocean Trading Co., Ltd.

開催日程 令和 7 年 3 月 17 日（月）～19 日（水）

参 加 者 徳島大水魚市（鮮魚等）、徳島魚市場（鮮魚等）、東海産（ちりめん等）、山仁産業（鮮魚等）

(4) 県産農林水産物プロモーション in タイ展開事業

ア タイ・Japan Expo におけるプロモーションの実施

タイにおける徳島県産品の認知度向上及び販路拡大を図るため、現地の販売店や、現地で開催されるイベントでプロモーションを実施しました。

○実績

① Japan Expo Thailand

開催日程 令和7年3月17日（月）～19日（水）

場 所 セントラルワールドプラザ（バンコク）

PR品目 なんと金時等

② 販売店でのプロモーション

開催日程 令和7年2月7日（金）～25日（日）

場 所 Tops Food Hall 各店舗（バンコク）

PR品目 いちご、なんと金時等

イ タイ 飲食店フェアの実施

タイにおける徳島県産品の認知度向上及び販路拡大を図るため、バンコクの日本食レストランの多いトンローエリアにある日本生鮮卸売市場「トンロー日本市場」においてプロモーションを実施しました。

○実績

開催日程 令和7年2月7日（金）～9日（日）

場 所 トンロー日本市場（バンコク）

PR品目 なんと金時、すだちぶり

ウ タイ ワンバンコク「MITSUKOSHI DEPACHIKA」におけるプロモーションの実施

タイにおいて県産品の知名度向上・販路拡大を図るため、3月の「ワンバンコク」グランドオープンにあわせ、富裕層向け商業区間に出店する「MITSUKOSHI DEPACHIKA」において一般消費者に向けたフェアを開催し、県産品等のプロモーションを実施しました。

○実績

開催日程 令和7年2月27日（木）～3月12日（水）

場 所 ワンバンコク「MITSUKOSHI DEPACHIKA」

PR品目 そうめん、なんと金時加工品等

8 その他

(1) 会員の異動状況

令和 6 年度の会員数は、19 会員が退会、新たに 20 会員が入会した結果、350 会員となり、前年度末より 1 会員の増加となりました。

○会員の異動実績

	前年度末（ア）	入会（イ）	退会（ウ）	今年度末（ア+イーウ）
令和 6 年度 (a)	349	20	19	350
令和 5 年度 (b)	351	11	13	349
差引 (a-b)	△2	9	6	1

(2) 新商品承認件数

令和 6 年度の新商品承認件数は 186 件（令和 5 年度：163 件）となりました。

(3) 事業報告の付属明細

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の付属書類は作成していません。